

2025年6月28日
株式会社ベネッセ i-キャリア

26 卒学生（大学 4 年生・修士 2 年生） 就活実態調査 内々定企業に満足できず就活を継続する学生が過去 3 年間で増加傾向 ～選考を受ける企業を厳選する傾向もより顕著に～

株式会社ベネッセホールディングスとパーソルキャリア株式会社の合併会社：株式会社ベネッセ i-キャリア（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：風間 直樹）が運営する、[doda 発の新卒オファースービス「doda キャンパス」](#)は、「26 卒学生（大学 4 年生・修士 2 年生）就活実態調査^{*1}」を実施しましたので、結果をお知らせいたします。

^{*1} 調査結果の各図表の割合は小数第 2 位を四捨五入しているため、合計値が 100%にならないものがあります。

【doda キャンパス編集長 三留 翔太 コメント】

今回の 26 卒学生の就活実態調査では、約 3 割の学生が大学 2 年生の 6 月までに第一志望の企業と出会い、内定承諾を持っている学生の約 3 割が大学 3 年の 6 月までに内定承諾先の企業と出会っていることがわかりました。

また、25 年 4 月末時点で「1 社以上」の内々定を保有している学生は全体の約 7 割と過去 4 年間で最多となりました。選考中の企業数が「0 社」と回答した学生は全体の 4 割を超え、そのうちの約 7 割が就活を終了していると回答していることから、昨年の調査時同様、就活全体の早期化が見られる傾向になりました。

一方で、内々定先の企業に満足しており就活終了とする学生が昨年比で微減に対して、内々定は保有しているが満足していないので就活を続けると回答した学生は昨年比で +2.2pt、過去 3 年間で増加傾向となっています。また、これまで選考を受けた企業数は、過去 4 年間で「1～5 社」が増加、「11 社以上」が減少傾向になっていることから、学生が選考を受ける企業をより厳選している様子も伺えます。

就職活動の早期化が進む中で、早期に内々定を得ても満足できず、活動を継続する学生が増加傾向にあります。その理由として、学生は自身のキャリア選択において妥協を許さず、「納得のいく内定」を目指して取り組む姿勢が一層強まっていることなどが挙げられます。また、こうした動向を踏まえると、企業側には学生が「納得感」を持てる選考プロセスの実現が求められていくと考えられます。内々定後だけではなく、それ以前のプロセスにおいても柔軟に見直しを図り、学生が求める情報や魅力を適切に伝えることがより重要になると言えるでしょう。



調査結果サマリー

第一志望の企業と出会った時期	「大学 1～2 年次・大学院進学前」から「大学 3 年次・修士 1 年生の 6 月」までの合計が 29.7%	図 1
会社説明会に参加した時期	1 位：「大学 3 年次・修士 1 年生の 6 月」（19.8%）	図 2
会社説明会の参加社数	1 位：「6～10 社」（20.7%）	図 3
内定承諾先の企業と出会った時期	1 位：「大学 3 年次・修士 1 年生の 6 月」（13.7%）	図 4
これまで選考を受けた企業数	1 位：「1～5 社」（29.1%）	図 5
これまで内々定を得た企業数	「1 社以上」の内々定を持つ学生は全体の 69.8%、過去 4 年で最多	図 6
選考中の企業数	1 位：0 社（43.0%）、うち「就活を終了している」学生は全体の 69.8%	図 7、8
これからの就活について	2 位の「内々定先があるが、満足していないので就活を続ける」が 29.6%、過去 3 年間で増加傾向	図 9

■メディア関係者のお問い合わせ先 広報：中西 koho@persol.co.jp

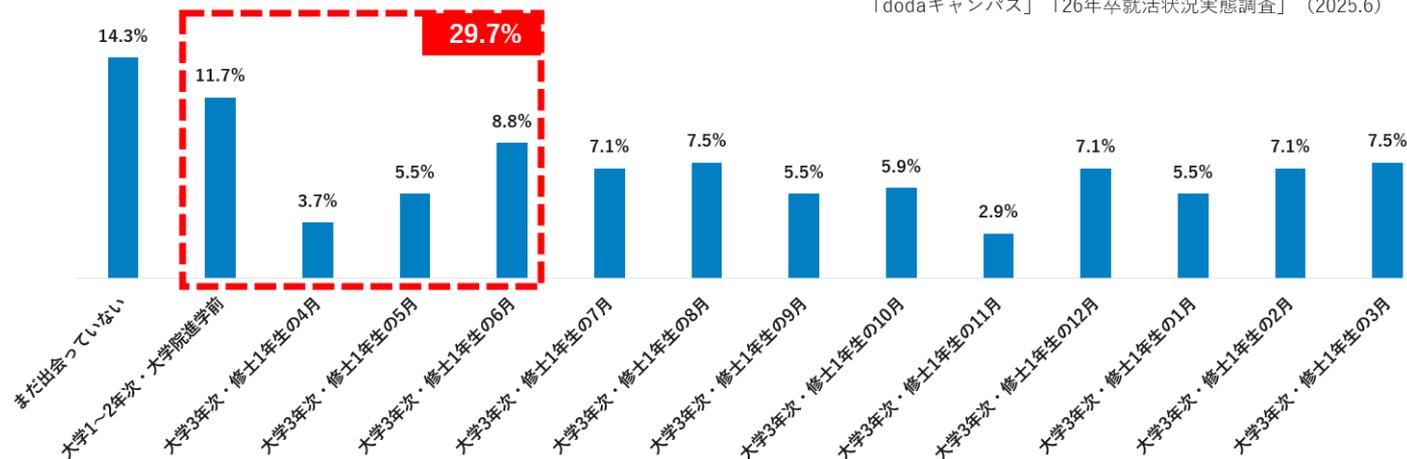
■上記以外のお問い合わせ先 株式会社ベネッセ i-キャリア 電話番号：03-5320-1301

主な調査結果

▶ 第一志望の企業と出会った時期

【図1】 第一志望の企業と出会った時期 (n=548/単一回答)

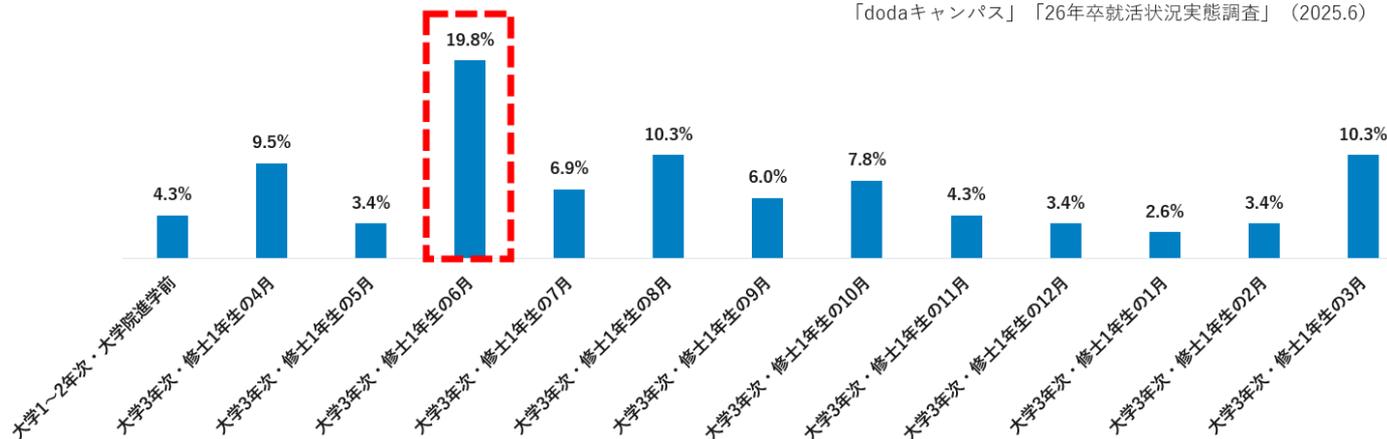
「dodaキャンパス」 「26年卒就活状況実態調査」 (2025.6)



▶ 会社説明会に参加した時期

【図2】 会社説明会に参加した時期 (n=548/単一回答)

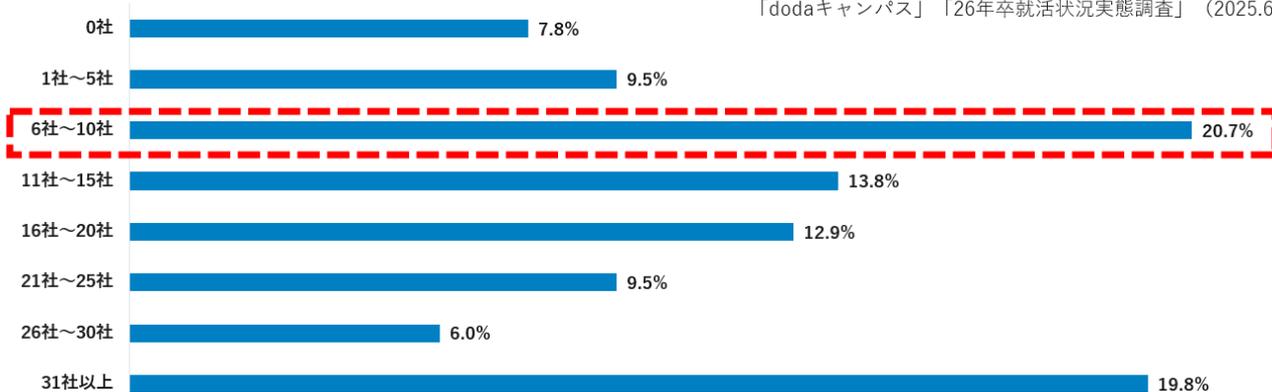
「dodaキャンパス」 「26年卒就活状況実態調査」 (2025.6)



▶ 会社説明会の参加社数

【図3】 会社説明会に参加した企業数 (n=548/単一回答)

「dodaキャンパス」 「26年卒就活状況実態調査」 (2025.6)

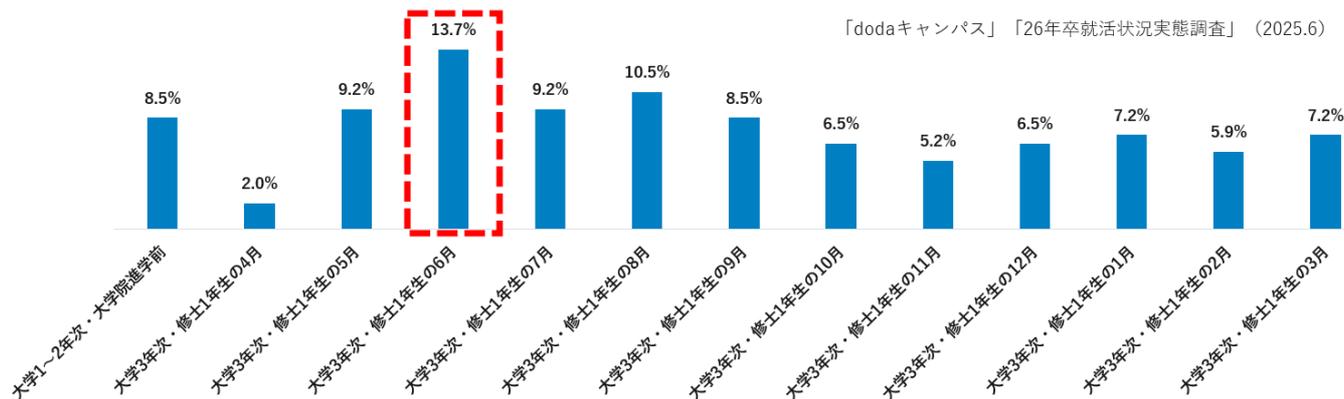


■ メディア関係者のお問い合わせ先 広報：中西 koho@persol.co.jp

■ 上記以外のお問い合わせ先 株式会社ベネッセ i-キャリア 電話番号：03-5320-1301

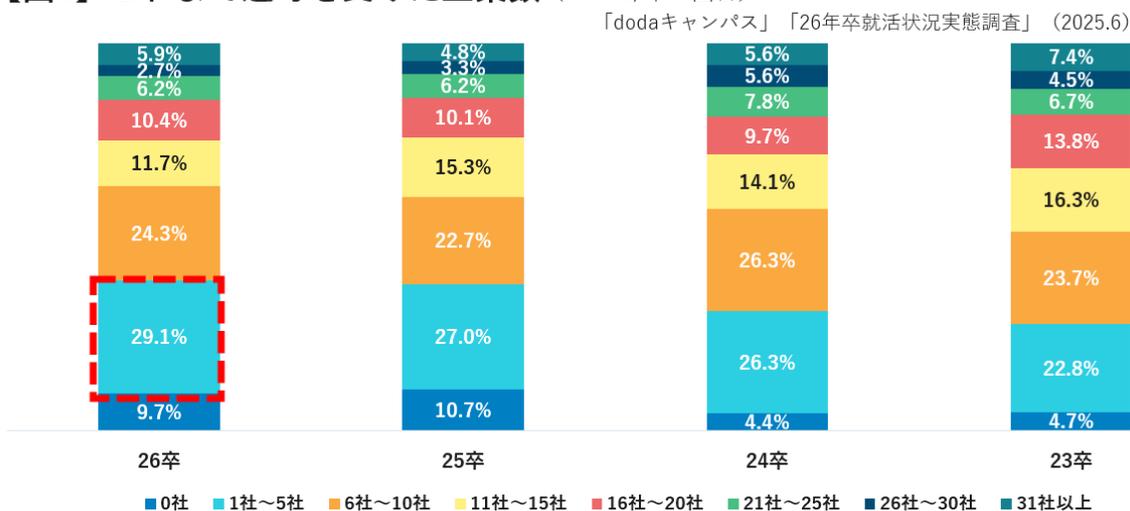
▶ 内定承諾先の企業と出会った時期

【図4】 内定承諾先の企業と出会った時期 (n=153/単一回答)



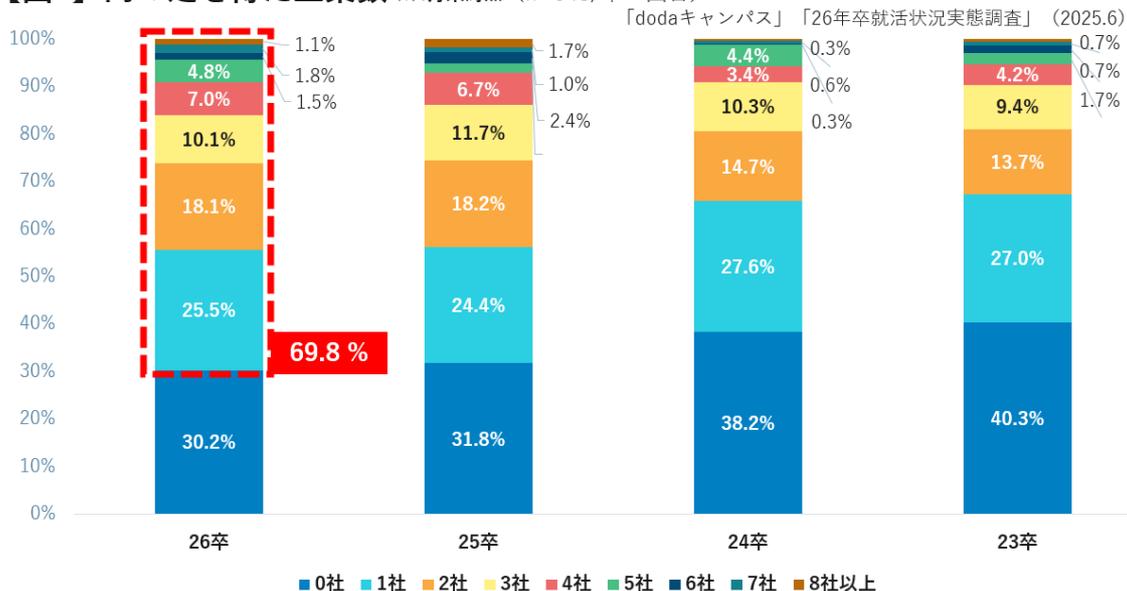
▶ これまで選考を受けた企業数

【図5】 これまで選考を受けた企業数 (n=548/単一回答)



▶ これまで内々定を得た企業数

【図6】 内々定を得た企業数 ※4月末時点 (n=548/単一回答)



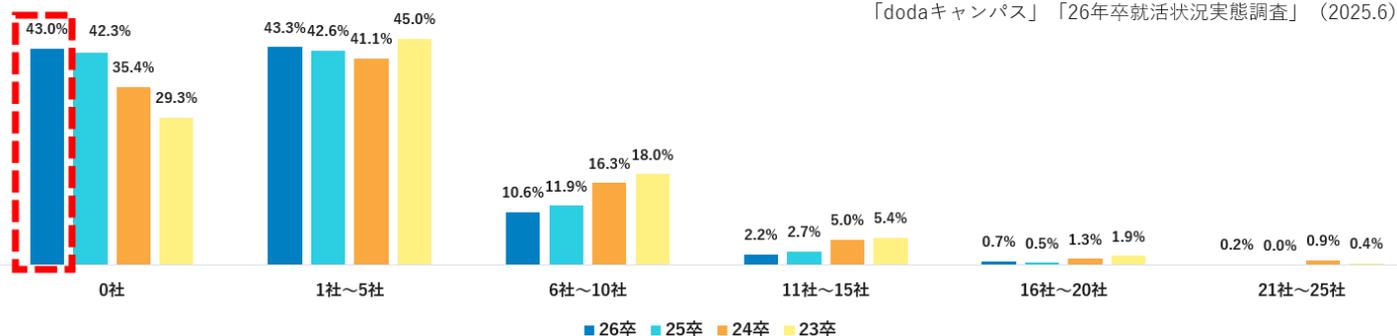
■メディア関係者のお問い合わせ先 広報：中西 koho@persol.co.jp

■上記以外のお問い合わせ先 株式会社ベネッセ i-キャリア 電話番号：03-5320-1301

▶ 選考中の企業数

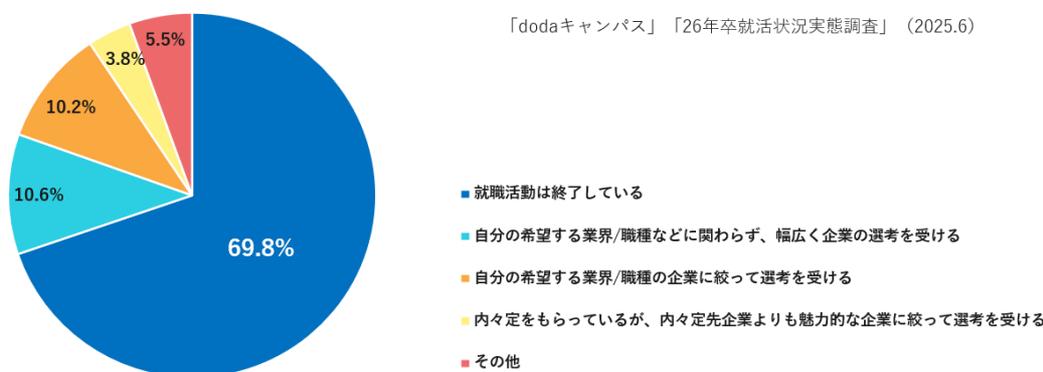
【図7】 選考中の企業数※4月末時点 (n=548/単一回答)

「dodaキャンパス」 「26年卒就活状況実態調査」 (2025.6)



【図8】 選考中の企業数「0社」の内訳 (n=236/単一回答)

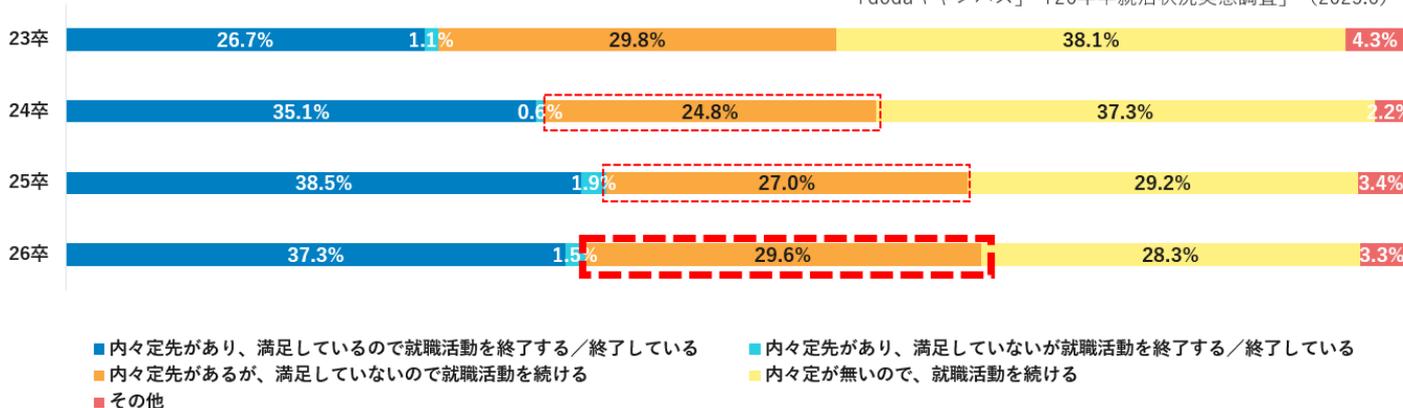
「dodaキャンパス」 「26年卒就活状況実態調査」 (2025.6)



▶ これからの就活について

【図9】 これからの就活について (n=548/単一回答)

「dodaキャンパス」 「26年卒就活状況実態調査」 (2025.6)



【解説者プロフィール】 doda キャンパス編集長 三留 翔太

2009年、インテリジェンス（現パーソルキャリア）に入社。人材紹介事業、法人営業、キャリアアドバイザー、マネジメントを経験。その後、2016年よりエリアの組織を管掌し、東海、北海道、東北、中四国、九州エリアの転職支援及び組織拡大に従事。2023年よりベネッセ i-キャリアに出向し、新卒オファーマーサービス「doda キャンパス」、新卒紹介サービス「doda 新卒エージェント」の責任者に着任。2025年4月、doda キャンパス編集長に就任。

■ メディア関係者のお問い合わせ先 広報：中西 koho@persol.co.jp

■ 上記以外のお問い合わせ先 株式会社ベネッセ i-キャリア 電話番号：03-5320-1301

【調査概要】

調査期間：2025年4月21日（月）～4月30日（水）

調査対象：doda キャンパス会員の大学4年生、修士2年生（2026年卒）

調査方法：Web アンケート回答方式

有効回答数：548人

■ doda 発 新卒オファーサービス「[doda キャンパス](https://campus.doda.jp/)」について < <https://campus.doda.jp/> >

「[doda キャンパス](https://campus.doda.jp/)」は、学生が自身の努力や学び・経験などをデータベースに蓄積し、個性を可視化することにより、企業が自社のキャリア教育プログラムやインターン・採用選考等のオファーを送ることができる「doda 発 新卒オファーサービス」です。2025年6月時点で約104万3,000人の学生（2026～2029年卒）が登録しており、国内最大級の学生データベースを保有しています。

■ 株式会社ベネッセ i-キャリアについて < <https://www.benesse-i-career.co.jp/> >

株式会社ベネッセホールディングスとパーソルキャリア株式会社が2015年4月に設立した合併会社です。株式会社ベネッセコーポレーションの大学教育事業部門とパーソルキャリア株式会社の新卒就職支援部門が一緒になりました。両社の力を最大限に活用して、大学の教育支援、学生の就活支援、および企業の採用支援を行う事業を推進しています。大学生向け教育事業と新卒学生に特化した就職支援事業を合わせることで、学生の力を伸ばし、学生が分を活かせる職場に出会い、自らの力で社会に貢献できる人材になることを支援してまいります。教育事業と就職支援事業の一体的な運営を通じて「まなぶ と はたらく をつなぐ」ことを目指します。

■メディア関係者のお問い合わせ先 広報：中西 koho@persol.co.jp

■上記以外のお問い合わせ先 株式会社ベネッセ i-キャリア 電話番号：03-5320-1301